

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和7年6月26日

滋賀県知事 殿

提出者

住所 大阪市港区三先1丁目11番18号

氏名 奥村組土木興業株式会社
取締役社長 奥村 安正

電話番号 06-6572-5301

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	奥村組土木興業株式会社 滋賀県管轄区域内事業所
事業場の所在地	滋賀県管轄区域内
計画期間	令和7年4月1日 ~ 令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	06 総合工事業
②事業の規模	完成工事高 4,773,600万円
③従業員数	888人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<pre> graph LR A((廃棄物発生)) --> B[保管] B --> C[収集] C --> D[中間処理] D --> E[最終処分] D --> F[再生品] E --> C </pre>

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

「別紙1」を参照

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

		【前年度（令和 年度）実績】	
①現状	「別紙2」を参照	物の種類	
		排出量	t
		(これまでに実施した取組)	
		【目標】	
②計画	「別紙2」を参照	物の種類	
		排出量	t
		(今後実施する予定の取組)	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	「別紙2」を参照 (今後実施する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

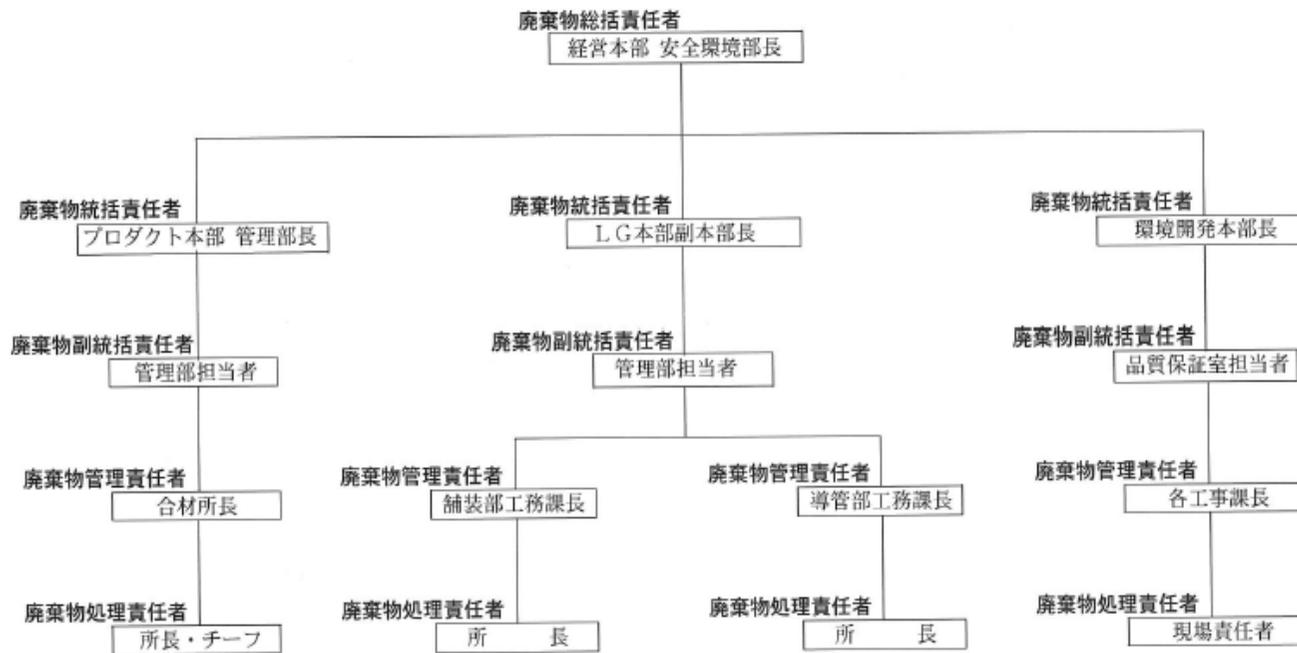
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	物の種類		
	委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

「別紙2」を参照

		【目標】		
		物の種類		
②計画	「別紙2」を参照	全処理委託量	t	t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
		再生利用業者への 処理委託量	t	t
		認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
		(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄				

別紙 1

産業廃棄物管理組織表



別紙 2	産業廃棄物の種類 現状と計画									
	木くず		がれき類		コンクリート破片		アスコン破片		建設混合廃棄物	
	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項										
排出量	16.0 t	10.0 t	35.2 t	30.0 t	419.1 t	300.0 t	798.2 t	600.0 t	83.7 t	60.0 t
これまでに実施した取組	・材料ロス率の削減 ・余剰材の引き取り ・工法改善による産業廃棄物の削減									
今後実施する予定の取組	・現状の取り組みを継続し、産業廃棄物抑制に努める。									
産業廃棄物の分別に関する事項										
分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組	・コンクリート破片やアスコン破片の分別は注意した									
今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組	・今後は建設混合廃棄物が発生しないよう、より分別に取り組む									
自らが行う産業廃棄物の再生利用に関する事項										
自ら再生利用を行った(行う)産業廃棄物の量										
これまでに実施した取組										
今後実施する予定の取組										
自らが行う産業廃棄物の中間処理に関する事項										
自ら熱回収を行った(行う)産業廃棄物の量										
自ら中間処理により減量した(する)産業廃棄物の量										
これまでに実施した取組										
今後実施する予定の取組										
自らが行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項										
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った(行う)産業廃棄物の量										
これまでに実施した取組										
今後実施する予定の取組										
産業廃棄物の処理の委託に関する事項										
全処理委託量	16.0 t	10.0 t	35.2 t	30.0 t	419.1 t	300.0 t	798.2 t	600.0 t	83.7 t	0.0 t
優良認定処理業者への処理委託量										
再生利用業者への処理委託量		10.0 t		30.0 t		300.0 t	600.0 t	600.0 t		0.0 t
認定熱回収業者への処理委託量										
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量										
これまでに実施した取組	・アスコン破片の再利用を重点的に取り組んだ									
今後実施する予定の取組	・上記以外の種類も再利用するよう対応すること									